

# トレイシーさんが任期を終え帰国



▲飯樋町の田植え踊りにも出演



昨年7月に着任し、飯館中学校の英語指導助手として活動されてきたトレイシー・ローズ・ギブスさんが、1年間の任期を終え母国ニュージーランドへ帰国されました。

トレイシーさんは、中学校の英語指導以外にも村のイベントに参加したり、行政区の盆踊りや田植え踊りにも参加するなど、日本の伝統文化を体験しながら村民と交流を深めてきました。非常に勉強熱心で、一般的な会話ができるほど日本語も上達したとのこと。



▲後任のアレクサさん（写真右）と握手するトレイシーさん

後任の英語指導助手として、アレクサ・ソフィー・エリザベス・ドーマンさん（イギリス出身）が、8月1日に着任しました。

2学期から中学校の授業で活動していただきます。

## 後任はアレクサさん

## トレイシーさん直筆のメッセージ

この村にきたときにみなさんが「あたがい」をもちの  
 むちぬしだとわかりました。このいんしょうは いまも かわりません  
 むしろ いっそう つよくなりました。私は たんごる 外国人  
 ではなく 飯館に すむ 一人の にんびん だと おもいます。  
 たた「みなさんが しんせつに して 下さっても この  
 せいかつは 私に とって ときは たいへん な こと でした。  
 私は ニューズランド とは まったく ちがう せいかつを  
 なくては なりません でした。この すか月 じょうやく 飯館村  
 について たくさん まなび はじめた きがした。なぜなら いま  
 まで いたった しんせつな 人たちが 私達の やつじん となり  
 とて も いたく なれたから です。また 飯館に きたい  
 です。そして とまたちと きょうたいに ここを みせたい です。  
 飯館の すばらしい 子どもたちは English を おぼえる ことは  
 とて も たのしい もの でした。本当に ありがとう ございました。